

【がん種】 [非小細胞肺癌](#)  
 【レジメン名】 ABCP  
 【登録番号】 100247  
 【1コースの期間】 3週間  
 【総コース数】 進行・再発: 4～6コースまで(終了後にPDでなければAtezolimumab+Bmabメンテナンスを施行する)  
 【催吐性リスク】 中等度: カルボプラチン、軽度: テセントリク、パクリタキセル、最小度: ペバシズマブ  
 【抗がん剤の組織障害性】 ビシカント(起壊死性): パクリタキセル、イリタント(炎症性): カルボプラチン、ノンビシカント(非壊死性): テセントリク、ペバシズマブ  
 【投与量に制限のある薬剤】 なし  
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中  
 【根拠論文】 N Engl J Med 378:2288-2301, 2018.

【点滴の時間】 [day1]初回8時間10分、2回目7時間10分、3回目～6時間40分  
 【費用】 編集中  
 【その他】 対象患者: 非扁平上皮癌、アルコール不耐性ではない、大きな手術後から28日以上経過している、2.5mL以上の鮮血の喀血がない。  
 テセントリク: 正式採用品ではないため「限定使用薬品申請書」の薬剤部への提出が必要。パクリタキセル: 最大200mg/m<sup>2</sup>で投与可能。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日				
					1	2	3	...	21
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○				
2	生理食塩液 250mL テセントリク点滴静注	1 B 1200 mg	側管	初回1時間、2回目～30分 フィルター使用	○				
3	生理食塩液 50mL	1 B	側管	全開	○				
4	レスタミン錠 10mg	5 錠/回	内服	1日1回 パクリタキセル投与30分前	○				
5	生理食塩液 50mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL ファモチジン注射用 20mg	1 B 3 V 1 A	側管	全開 開始時にレスタミン内服	○				
6	生理食塩液 100mL アロキシ静注 0.75mg	1 B 1 A	側管	30分	○				
7	生理食塩液 500mL パクリタキセル注「NK」	1 B 175 mg/m <sup>2</sup>	側管	3時間 フィルター使用(DEHPフリー)	○				
8	5%ブドウ糖液 250mL カルボプラチン点滴静注「NK」	1 B AUC6	側管	1時間	○				
9	生理食塩液 100mL ペバシズマブBS点滴静注「ファイザー」 初回90分、2回目1時間、3回目～30分	1 B 15 mg/kg	側管		○				
10	デカドロン錠 4mg	1 錠/回	内服	1日2回朝食後		○	○		